



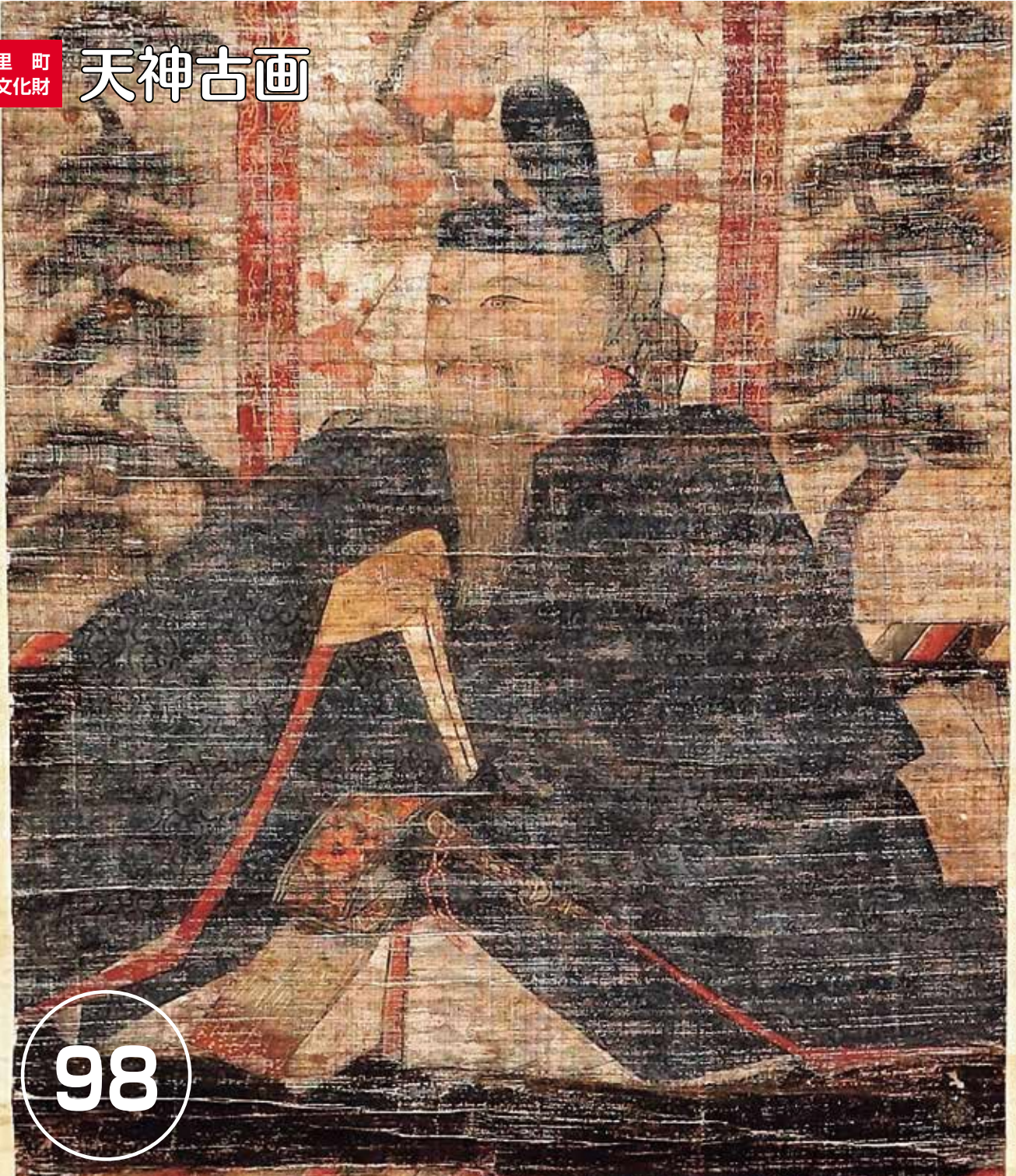
かみさと 議会だより



- ◇12月定例会の審議状況 ……P 2
- ◇12月定例会一般質問に9人…P 5
- ◇委員会レポート ……P14
- ◇3月定例会会期日程等 …… P16

上里町
指定文化財

天神古画



98

七本木・西福寺

天神とは菅原道真のことで、学問の神と信仰されています。畳の上に黒い束帯を着て座る姿が絹に描かれ、室町時代の作とされています。寺伝によると、この天神様に酒盃をお供えすると、お顔が赤らんでくるといわれています。

第8回 12月 定例会

12月5日～12月13日

上里町個人情報の保護に関する法律施行条例・ 上里町議会の個人情報の保護に関する条例を可決



12月定例会は、12月5日に開会され、議員9名の一般質問と町長提出議案19件他を審議して12月13日に閉会しました。

◆ 条 例 ◆

上里町個人情報の保護に関する法律施行条例

要旨 個人情報の保護に関する法律が改正されることに伴い、「個人情報保護条例」による運用から、新たな「個人情報保護法」に基づく運用へ移行させるため制定するものです。

上里町情報公開・個人情報保護審査会条例

要旨 個人情報の保護に関する法律の改正により、情報公開・個人情報保護審査会を廃止し、併せて個人情報の適正な取り扱い等について調査審議する機関として、新たに設置する情報公開・個人情報保護審査会への運用へ移行させるため制定するものです。

上里町職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例

要旨 「地方公務員法の一部を改正する法律」の公布により、地方公務員の定年が引き上げられること等に伴い、関係条例の整備を行うため制定するものです。

上里町職員の降給に関する条例

要旨 定年引上げに伴い、職員の降給について定める必要があることから制定するものです。

上里町職員の高齢者部分休業に関する条例

要旨 定年引上げ及び地方公務員法の改正を踏まえ、職員の高齢者部分休業制度の導入に関し必要な事項を定めるた

め制定するものです。

上里町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

要旨 公職選挙法施行令の一部改正を踏まえ、自動車の借入れ、燃料の代金、ビラの作成、ポスターの作成に係る費用の公費負担の限度額を公職選挙法施行令で規定する金額と同額に引き上げるため改正を行うものです。

上里町課設置条例の一部を改正する条例

要旨 保健センター等複合施設建設に向けて業務の推進を図るため、行政組織の見直しをすべく改正を行うものです。

上里町情報公開条例の一部を改正する条例

要旨 個人情報保護法の改正に伴い、新法に規定する非公開情報との整合性を図るため、所要の改正を行うものです。

上里町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

上里町職員の給与に関する条例及び上里町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

上里町長及び副町長の給与等に関する条例及び上里町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

要旨 令和4年8月8日付の人事院勧告及び同年10月20日付の埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、職員の給与及び勤勉手当の改定を行うとともに、上里町長、副町長、教育委員会教育長及び議会の議員の期末手当の改定を行うものです。

上里町事務手数料条例の一部を改正する条例

要旨 マイナンバーカードを用いたコンビニにおける証明書交付サービスを開始することに伴い、端末機を用いた住民票（世帯票）の写しの手数料を規定するとともに、DV被害者支援の観点から土地台帳及び家屋台帳の閲覧を廃止するため、所要の改正をします。

上里町印鑑条例の一部を改正する条例

要旨 交付が窓口に限られていた印鑑登録証明書について、コンビニでの交付を可能とするため所要の改正をします。

◆ 契約 ◆

工事請負契約の締結

要旨 児玉工業団地線道路築造工事に伴い工事請負契約を

締結するものです。

契約金額

4472万3千800円

◆ 道路線廃止 ◆

上里町道路線の廃止

要旨 町道2路線の廃止をするものです。

◆ 令和4年度補正予算 ◆

上里町一般会計補正予算（第11号）

概要 歳入歳出それぞれ1億1428万4千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ115億9773万8千円とするものです。

主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・庁舎管理事業 1424万1千円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金事業（その他世帯分） 1351万円

・子どものための教育・保育給付事業 1253万8千円

上里町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

概要 主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・一般被保険者療養給付費 6165万3千円
- ・保険給付費等交付金償還金 1889万8千円

上里町介護保険特別会計補正予算（第2号）

概要 主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・介護予防・生活支援サービス事業 323万7千円

上里町水道事業会計補正予算（第4号）

要旨 新たな契約での電力供給により、電気料が増額となったため、2109万3千円の増額補正を行うものです。

◆ 陳情 ◆

感染症対策における子どもの権利に関する陳情

要旨 マスクを着用していない児童・生徒及びその保護者の意思を尊重し、本人の意に反してマスクの着脱を無理強いることにならないように丁寧な周知を行うこと等を要請するものです。（埼玉有志子どもの笑顔を守る会）

委員会採決 不採択

内容については理解できませんが、すでに学校ではマニュアルや国や県からの事務連絡等により対応が示されています。陳情事項は実現しており、各機関への要請の必要はないと考えます。

「適格請求書等保存方式（インボイス制度）の実施延期を求める意見書」の提出を求める陳情書

要旨 新型コロナウイルス危機の収束や景気回復が見通せない中で、インボイス制度が導入され

ば、多くの免税事業者が取引から排除されるおそれがあり、中・小規模事業者の廃業の増加や、地域経済の衰退に拍車をかけることになるため、制度の実施延期を求めるものです。（本庄民主商工会）

委員会採決 不採択

税の公平性の確保の観点からインボイス制度の導入は必要ではないかと考えます。導入による影響については、各種負担軽減措置もあり、小規模企業等の支援策は、別の仕組みで整えるべきです。

用語 陳情

国や県、町などの行政に対する意見や要望で、「請願」は議員の紹介のあるもので、所管の委員会に付託して審査され、本会議で採択された場合は町長や関係行政庁に実行を求めることができます。「陳情」は議員の紹介のないもので、内容が請願に適合するものは、請願と同様に取り扱いわれます。

◆ 条例等(議員提出) ◆

上里町議会会議規則の一部を改正する規則

要旨 議会への欠席について、議員活動と家庭生活との両立支援、男女の議員が活動しやすい環境整備を進めるため、議長に理由を付けて届け出なければならぬ事由を改めるものです。また、請願手続きについて、請願者の利便性の向上を図るため、署名があれば押印を必要としないこととするものです。

上里町議会の個人情報の保護に関する条例

要旨 地方議会が改正後の個人情報保護に関する法律の適用から外れる扱いとなったことにより、引き続き個人情報の適正な取り扱いを確保するため制定するものです。

12月定例会 議案に対する各議員の賛否

議案	議員名	石井慎也	伊藤 覚	金子義則	戸矢隆光	高橋勝利	飯塚賢治	猪岡 壽	齊藤 崇	植原育雄	高橋正行	新井 實	沓澤幸子	高橋 仁	議 長	結 果
上里町個人情報の保護に関する法律施行条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町情報公開・個人情報保護審査会条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町職員の定年引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町職員の降給に関する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町職員の高齢者部分休業に関する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町課設置条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町情報公開条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町職員の給与に関する条例及び上里町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町長及び副町長の給与等に関する条例及び上里町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町事務手数料条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町印鑑条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
工事請負契約の締結		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町町道路線の廃止		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
令和4年度	上里町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
	上里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
	上里町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
	上里町水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
感染症対策における子どもの権利に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×		不採扱
「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施延期を求める意見書」の提出を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	○	×		不採扱
上里町議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決
上里町議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○		可決

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対 一欠席)



新井 實

問 上里町の観光振興策について

答 上里町観光協会設立を前向きに検討

1 政府の総合経済対策について

問 政府が10月28日に総合経済対策を閣議決定した高騰する電気・都市ガス・ガソリン・灯油などの光熱・燃料費の負担軽減策について。

答 政府の総合経済対策には、LPGガスへの支援は対象外とされています。町としても新型コロナウイルス感染症に係る支援対策として今まで1業種に特化した支援は行ってきておりません。しかし、上里町1万2千世帯の過半数がLPGガスを消費しているとのことであり、支援策につきましても、今後の国の支援状況を注視しながら、町の財政状況を総合的に分析し、検討してまいります。

2 高校入試と内申書を巡る動きと課題について

問 文部科学省が、中学校の内申書（調査書）に記入する部活動の実績などが、高校入

試でどのように評価されるか受験生に明示するよう都道府県教育委員会に求める方針を決めたことについて。

答 教育長 埼玉県では、公立高等学校入学者選抜試験においては、各高等学校の選抜基準を公表しております。県北の県立高等学校では、選抜の基準として、第一に学力検査の重視、第二として調査の特別活動の記録及びその他の項目に配慮して選抜するとされております。

3 園児のバス放置対策について

問 通園バスで子供が取り残される事故が二度と繰り返されないよう安全対策の徹底を。

答 上里町の対応としましては、今後、システム等の強化・充実も重要ですが、それらを取り扱う職員の危機意識、そして最後は人の目で確認が必要不可欠となるため、園児の出欠状況については、保護者

への確認及び職員間の情報共有を徹底するよう指導してきたいと考えております。

4 部活動の地域移行について

問 公立中学校の土日の部活を地域に任せるスポーツ庁の方針を受け、各自治体移行方法を模索していることについて。

答 教育長 上里町では、教員の学校における働き方改革の観点から、令和3年度から部活動指導員制度を導入し、現在7名の部活動指導員を会計年度任用職員として採用し、中学校2校で技術指導を行っております。

5 災害時の避難所運営について

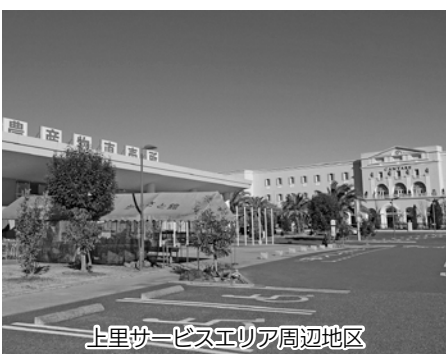
問 災害時に避難所で、人工知能（AI）を使い、住民と自治体職員の負担を減らす避難所運営システムの導入につ

いて。
答 避難所運営システムについては、費用対効果と国の動向を見極めながら、企業開発の動向や先進自治体の取組について、前向きに調査研究してまいりたいと思います。

6 上里町の観光振興策について

問 上里町の観光振興策として、上里町観光協会の設立について。

答 上里サービスエリア周辺を観光の拠点として、観光協会の設立に向け、前向きに検討致します。



上里サービスエリア周辺地区



一般質問



戸矢 隆光

問 定期バスの停留所として上里SAが利用できないか

答 課題はあるが研究を進めていきたい

質問 1 令和5年度予算・神保原駅北まちづくり事業について

問 用地取得のため地権者と協議しているとのことであるが、今もって大型商業施設跡地の活用について詳細は見えてこない状況であり、多額の税金をつぎ込むことには慎重を期すべきである。予算の策定にあたり、神保原駅北まちづくり事業についてどのような考えを持っているのか。

答 学校法人が移転することによって地域に若々しさが生まれ、昼間人口の増加にもつながり町が活性化することが期待される。コンパクトな持続可能な町づくりを推進するためにも、予算の効率的な運用に努め学校法人と適宜協議し移転計画についても実現していきたい。

質問 2 令和5年度予算・保健センターを含む複合施設について

問 今回、建て替えが予定される保健センター・かみさと荘など駐車場を合わせると約3000坪の用地が残ることになる。保健センターを含む複合施設の建設場所の選定及び今後の公共用地の有効活用について、令和5年度の予算の策定にあたりどのような考えを持っているのか。

答 この施設は令和11年度までを計画期間とする個別施設更新計画において、唯一の施設更新建て替え事業である。今後個別施設計画の実行により生じてくる公共施設用地の有効活用については、総合計画や各種計画との整合性を図りつつ町民福祉の向上に資する様慎重に検討したい。

質問 3 上里サービスエリアを含めた活性化について

問 隣接する群馬県内の道の駅では現在の施設をさらに大きくし、販売品目などさらに増やすとの報道がされ、関係者は危機感を持っている。こ

答 今回、建て替えが予定される保健センター・かみさと荘など駐車場を合わせると約3000坪の用地が残ることになる。保健センターを含む複合施設の建設場所の選定及び今後の公共用地の有効活用について、令和5年度の予算の策定にあたりどのような考えを持っているのか。

答 この施設は令和11年度までを計画期間とする個別施設更新計画において、唯一の施設更新建て替え事業である。今後個別施設計画の実行により生じてくる公共施設用地の有効活用については、総合計画や各種計画との整合性を図りつつ町民福祉の向上に資する様慎重に検討したい。

れらに対抗するべくサービスエリアの拡張や現在実施し好評な観光農園、農業体験などの対応策を早急に実施すべきではないか。又、上信越道を走行している定期バスの停留所として上里サービスエリアが利用できるのではないか。

答 近隣市町でも顧客を呼び込むために道の駅等を整備している。上里町でもサービスエリア周辺を核として進出業者、町商工会等が連携し町の魅力アップ情報発信に努めていきたい。又、高速バスの乗降が可能となれば都心や上信越への地域住民の利便性が向上する。しかし現在、民間企業が定期バスを運行しており

問 八町河原の釣り場は昔から地域住民や近隣の釣り人に愛され烏・神流総合運動公園に隣接した場所に位置する。現在は危険な箇所が多く、立ち入り困難になっているが、町と関係する団体とが意見を出し合いながら復活に向けて調査を実施していただければ、町民の安心で安全な釣り場の整備が行われるのではないか。

答 大きな河川の一部に釣り場を造るには、利用者の安全面の確保が非常に重要であり、防災の観点からも慎重に検討が必要である。しかしながら、ふるさとを感じる水辺空間の創出は町の魅力を高めるために大切であり、烏・神流川全体で河川管理者・関係機関と協議をしていきたい。

問 八町河原の釣り場は昔から地域住民や近隣の釣り人に愛され烏・神流総合運動公園に隣接した場所に位置する。現在は危険な箇所が多く、立ち入り困難になっているが、町と関係する団体とが意見を出し合いながら復活に向けて調査を実施していただければ、町民の安心で安全な釣り場の整備が行われるのではないか。

答 大きな河川の一部に釣り場を造るには、利用者の安全面の確保が非常に重要であり、防災の観点からも慎重に検討が必要である。しかしながら、ふるさとを感じる水辺空間の創出は町の魅力を高めるために大切であり、烏・神流川全体で河川管理者・関係機関と協議をしていきたい。

問 八町河原の釣り場は昔から地域住民や近隣の釣り人に愛され烏・神流総合運動公園に隣接した場所に位置する。現在は危険な箇所が多く、立ち入り困難になっているが、町と関係する団体とが意見を出し合いながら復活に向けて調査を実施していただければ、町民の安心で安全な釣り場の整備が行われるのではないか。

答 大きな河川の一部に釣り場を造るには、利用者の安全面の確保が非常に重要であり、防災の観点からも慎重に検討が必要である。しかしながら、ふるさとを感じる水辺空間の創出は町の魅力を高めるために大切であり、烏・神流川全体で河川管理者・関係機関と協議をしていきたい。



上里サービスエリア駐車場の大型バス

質問 4 八町河原地内の釣り場の復活について

採算が合うかが問題となり、ネクスコ東日本との協議も必要となるので研究を進めていきたい。

問 八町河原の釣り場は昔から地域住民や近隣の釣り人に愛され烏・神流総合運動公園に隣接した場所に位置する。現在は危険な箇所が多く、立ち入り困難になっているが、町と関係する団体とが意見を出し合いながら復活に向けて調査を実施していただければ、町民の安心で安全な釣り場の整備が行われるのではないか。

答 大きな河川の一部に釣り場を造るには、利用者の安全面の確保が非常に重要であり、防災の観点からも慎重に検討が必要である。しかしながら、ふるさとを感じる水辺空間の創出は町の魅力を高めるために大切であり、烏・神流川全体で河川管理者・関係機関と協議をしていきたい。

問 八町河原地内の釣り場の復活について

採算が合うかが問題となり、ネクスコ東日本との協議も必要となるので研究を進めていきたい。

問 八町河原の釣り場は昔から地域住民や近隣の釣り人に愛され烏・神流総合運動公園に隣接した場所に位置する。現在は危険な箇所が多く、立ち入り困難になっているが、町と関係する団体とが意見を出し合いながら復活に向けて調査を実施していただければ、町民の安心で安全な釣り場の整備が行われるのではないか。

答 大きな河川の一部に釣り場を造るには、利用者の安全面の確保が非常に重要であり、防災の観点からも慎重に検討が必要である。しかしながら、ふるさとを感じる水辺空間の創出は町の魅力を高めるために大切であり、烏・神流川全体で河川管理者・関係機関と協議をしていきたい。

問 八町河原地内の釣り場の復活について

採算が合うかが問題となり、ネクスコ東日本との協議も必要となるので研究を進めていきたい。



一般質問

高橋 勝利

問 大型商業施設跡地活用今後の課題は

答 地権者代理人との交渉を進めてまいりたい



1 地権者と交渉を円滑に進めるために

問 大型商業施設跡地活用について、少し踏み込んで質問します。懸案事項の先送りではこの問題は前に進みませんか。代理人を入れたことで時間がかかりすぎたのではないのでしょうか。町長の前向きな答弁をいただきたいと思えます。町民も私の質問に注目しています。

答 大型商業施設跡地の用地取得の進捗状況ですが、用地取得に向けた測量等を終え、調査結果を基に地権者代理人との交渉を行っております。これだけ大規模での用地売買となりますと地権者側が代理人に交渉を依頼することは、専門的知見を要することを考慮しても妥当と考えています。

問 町長は、6月議会で私の質問に対して答弁していますが、1期目でできなかったことが約につきましても、2期目4

年間でしっかりした道筋を定め、可能な限り実現に向けて取り組んでいきたいと答弁しています。

答 私も1期目少し道筋をつけてきました。こういう事業も1期4年でなかなか進むとどうしても先方のあることもありますので、2期目で何とか形をつけるというのが私の2期目に対する約束かなと思っています。



神保原駅北周辺イベントの様子

2 高校入試の部活動配点について

問 文科省が内申書の扱いについて調査すると報じられて

います。今回の報道では、中学校が内申書に記載する部活動の実績などを高校入試でどのように評価されるのか受験生に明示するよう都道府県教育委員会に求めています。見解をお聞きます。

答 教育長 埼玉県公立高等学校では、部活動等の扱いについては、公立学校ごとに選抜の過程でどのように扱うか公表しておりますので埼玉県では生徒・保護者への公表が進んでいると理解しています。

問 都道府県の内申書の扱いが異なることについてお聞きます。

答 教育長 内申書は、中学校における学業の成果や学校生活の記録を簡単にまとめ、入学試験の合否判定の際に使用するものでございます。調査書の扱いが異なることにつきましては、設置者が異なり、学校経営方針が異なりますので、それに基づいて入学試験における部活動の扱いは異なるかと理解しています。

3 教育長の上里町教育行政について

問 教育行政の今後の課題についてお聞きます。

答 教育長 教育理念は、「学びとふれあいの町」でございます。住民一人一人が学びを通して自己を高め、心豊かで潤いのある上里町実現を目指すことです。基本理念の具現化を推進することが私の仕事であると認識しております。

問 埴岡教育長が何故、1期3年でやめなければならぬのですか。町長にも申し上げましたが、1期3年で何が出るのでしょうか。今、教育長が言った様なことが3年でできなかったらどうしますか。

答 教育長 今言えることは精一杯やるしかない、そういう覚悟でございます。自分自身の職責の重さを痛感しております。上里町の子供の為、住民の為、粉骨砕身頑張っていくきます。様々な課題について重責を全うする所存でございます。



伊藤 覚

問 17号バイパス建設予定地周辺の整備について

答 道路建設が町の発展の追い風になるよう検討する

質問 1
バイパスと国道17号以北の旧中山道との間の農業振興地域の見直しについて

問 農業の観点から考えると本庄道路の北から旧中山道に通じる町道は、4路線しかなく、本庄道路を横断し、南側への農作業や、町の中心部へ向かうのが非常に不便となることが心配である。また、旧中山道と本庄道路との間の農用地は複雑に入り組み、住宅と隣接をしている。よって、開通後は農業振興地域として適さなくなるのではないかと。また、商業の観点から考えると、本庄道路沿線に上里町を通過する車を対象にした店舗が建設できれば、新しい客層を呼び込めるとともに、沿線の活性化も進むのではないかと。よって、今後の沿線発展のためには、開通前に旧中山道に挟まれた農用地を除外するなどの見直しを考えてみては。

答 本庄道路の建設によって農用地が分断されるなど、農

家の皆様が従前の農地利用ができなくなることは認識している。農業面、商業面、それぞれにおいて、農用地区域の見直しによる効果が期待できることや、開通を見込んで早目の準備をしてはどうかという御提案は、今後の町づくりに変参考にしていくものである。農用地区域の見直しにあたっては、本庄道路の進捗状況を極めつつ、地域の皆様の意向を伺いながら、埼玉県との協議を進めていく。

問 農振除外後は、店舗や住宅が建設され、転入者の増加による、固定資産税の増収や、町民税の増収、人口増も見込まれると思うが。

答 計画の変更による開発の促進が町の税収確保につながるという点については、議員御指摘のとおりである。道路建設が町の発展の追い風になるよう検討したい。

質問 2
金窪神社の北にある町有地の公園化について

問 現在、金上、金下地区の子どもが遊ぶ公園は、地区から離れた場所に賀美児童館の公園があるが、鉄棒と小さな家の滑り台の遊具があるだけで、地域住民の憩いの場としては遠くかけ離れている。そこで、本庄道路建設予定地と金窪神社との間にある金久保1026番地、446平米の町有地に、あずま屋や遊具などを設置していただき、子どもが遊べて地域住民が集えるような公園を造っていただきたい。

答 子育て環境の充実という観点からも公園の重要性を認識しており、今年度は、公園遊具長寿命化計画の策定に取り組んでいる。今後は、この計画に基づき、遊具の撤去、新設、修繕を適切に実施していく。限られた財源の中で、すぐに全ての期待に応えることは難しいと考えられるが、まずは適切な管理を行い、今後の活用は地域住民のお話を伺いながら取り組んでいく。

問 町有地を金窪神社の公園と一体化した公園にすることは可能か。

答 公園としての造成について今後検討させていただくとともに、地元の区長さんから、請願書をいただいているので、そこも含めて検討させていただきたい。

問 金久保彩寿クラブが花木を植えたりすることも考えていると伺っているが、水まき用の水道や、手洗い場所を整備していただくことは可能か。

答 地元のいろいろな御意見等もあると思うので、そういった活用方法を進めていく方法もある。今後、検討していきたいと思う。



17号バイパス建設予定地周辺の様子



一般質問



金子 義則

問 救急医療を未来の子供達の為に

答 医師会と連携し整備していきたい



質問 1 現在の上下町における救急医療体制について

問 現在上下町には病床を要する医療施設は有りません。当然二次救急を受け入れる指定病院も無いのが現状です。このコロナ禍で町民が夜間休日を受診できる医療施設がないことについてどう対応をしていくのでしょうか。

答 現在、休日や夜間の急患は本庄市児玉郡医師会の協力の下、休日急患診療所で行っています。今後も初期救急や病院群輪番制の整備など、本庄市児玉郡医師会との連携に努めたいと考えています。

質問 2 給食費無償化や教材費補助、生理用品の配置整備について

問 コロナ禍における影響でますます生活が苦しくなっている家庭が多くなっています。こんな時こそ一年間だけでも給食費の無償化や教材費補助が必要ですが、その後前向きな改革は出来ないのでしょうか。また小中学校における女子トイレへの生理用品の配置整備の進展はどうなりましたか。

答 1年間の給食費無償化実施につきましては約9300万円の財源が必要となります。今後も必要に応じた臨時的な生活支援は実施したいと考えています。

答 教育長 生理用品については、養護教諭研究会を通してモデル事業として、小・中学校それぞれ1校ずつ試験的に配置致しました。その後結果を見て本格導入するかどうかを決定いたします。

答 1年間の給食費無償化実施につきましては約9300万円必要となります。今後も必要に応じた臨時的な生活支援は実施したいと考えています。

質問 3 ひきこもり対策等について

問 上下町でも現在約40名程度の方がひきこもりとなっている様ですが、今や特別な事では無いと思います。なかなか身内の事だからと相談できる場所も無いと思いますが、町としての様に対応できるのでしょうか。

答 先ずは家族支援をし、信頼関係を構築し問題解決に結びつけていきたいと考えます。

質問 4 ペイペイキャンペーンについて

問 ペイペイキャンペーンで不公平感が否めないこと、又早期終了の総括についてお聞きます。

答 今回の予算は国の臨時交付金を活用していることから、一定の条件が付与されたことにより実施しました。又早期終了は想定を上回る利用があったためです。



質問 5 お家の無い猫について

問 さくらねこ活動(※)、地域猫活動の推進と無責任なエサやりの対応について伺います。

答 現在町では行政動物チケットを利用して猫の避妊去勢手術事業を行っています。これからも町民やボランティアの皆様が協力して頂き猫と住民が共生できるようにしたいと考えます。又議員指摘の登録病院の協力についても積極的に推進していきたいと思っております。エサやりについては控えていただき、近所への配慮をお願いしていきます。



(※)「さくらねこ活動」猫を捕獲し不妊手術を行い、目印として桜の花びらのように耳先をV字カットし、元の場所に戻す活動。



飯塚 賢治

問 要配慮者支援について

答 個別避難計画の作成に注力する

質問 1

防災について

問 災害時は、災害対策本部と各組織のリーダー、警察、消防、病院、学校、高齢者等施設、国、県、市町村、支援会社等、地域での連携こそが重要。連携する体制は、マニュアル化して準備しているか。

答 上里町地域防災計画を定め、行動規範となる計画やマニュアル等を策定している。

問 これまでの災害の教訓から、1. 住宅の耐震化（室内の家具留め含む）、2. 要配慮者支援、3. 命を守る防災教育、この3つの重要項目について、現在の進捗状況と今後の進め方は。

答 住宅の耐震化率は、平成30年度推計で76.12%で、耐震改修を実施した場合の補助制度を設けている。家具の転倒防止対策は「防災ガイド・ハザードマップ」に掲載している。要配慮者支援は、実効性のある避難行動が取れるよ

う、個別避難計画の作成に注力していく。防災教育は上里中2年生が防災講話や避難所開設などの体験型の防災教室を実施。今年度は、上里北中でも予定している。



質問 2

児童虐待について

問 児童虐待防止対策のさらなる推進として、1. 町の人員体制の質・量の強化、2.

子ども家庭総合支援拠点と子育て世帯包括支援センターの機能を維持した上で、組織を見直し一体的な相談支援を行う「子ども家庭センター」の設置準備、3. 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」（いちやく）の認知度の向上、

4. 適切な一時保護の実施について、推進状況を伺う。

答 町では、今年度4月より「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、支援を必要とする児童や妊産婦等への支援業務の強化を図った。「子ども家庭センター」の設置準備については、次期支援事業計画の際、事業内容を精査して検討したい。また、「189」（いちやく）などの相談窓口は、管轄の児童相談所とつながっているため、子どもの安全を確認した上で緊急性の高い場合は一時保護等の必要な処置を行っている。

質問 3

子育て支援について

問 「子育て支援日本一」の今後の施策について、どのような要望が多いのか。どのような施策を行うのか伺う。

答 ニーズ調査では、小児医療体制の充実が44.4%と最も高く、次に子育ての経済的支援の充実35.7%。乳幼児

の遊び場、放課後児童クラブの充実、子育てしながら働きやすい職場環境も高い割合である。「上里町こむぎっちゃん子育てサポート（子育て10のサポート）」の実施状況を検証し、令和5年度以降の施策を企画・検討していく。

質問 4

新しい祭りについて

問 オリジナリティーのある自分達の新しい祭りについて伺う。

答 住民のニーズや社会情勢の変化を意識し、新しい試みや大胆な変更・改善を行い、オリジナリティーのある上里町の祭りを検討したい。

質問 5

ひきこもり支援推進事業について

問 ひきこもりを「相談しづらい」との声があるが。

答 町の窓口で直接的にはないが、関係機関による連携で相談者に適切な支援を実施できよう考えたい。



齊藤 崇

問 3館複合施設の建設は

答 令和7年度早期の供用開始を目指す

質問 1 人口減少対策について

問 U-IJターンの促進について、移住者獲得として我が町でもあらゆるプロセスに取り組んでいると思うが。

答 U-IJターンの促進につながる事業として、9月には東京国際フォーラムを会場に開催された「ふるさと回帰フェア」へ、上里町のブースを設け来場者に対して情報提供をしてきた。これを促進するには、全てにおいて上里町の魅力を磨き、より多くの方に知ってもらえるよう、全ての職員が知恵を絞って取り組む必要がある。また、第2期上里町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げている各施策を着実に実行して行く。

問 少子化対策については、多くの自治体も抱えている課題であり、合計特殊出生率も上がらない中、例えば小中学校の教材費無償化等思い切った事業が必要では。

答 町としても大変重要な課題であり、子育て世帯が抱える経済的不安、社会的不安があると認識しており、令和元年度に子育て支援包括センターをスタートさせ、機能している。経済面での支援では、保育園の副食費上乘せ補助を実施（これは町独自の事業）また、町として新しい経済的支援を考える必要がある。財政状況を踏まえ、少子化対策に向けて企画・検討をしている。

質問 2 介護について

問 あくまで国の事業ではあるが、介護保険料は第1期月額2575円から第8期は4950円（上里町の場合）と約2倍に増加している。被

保険者へのサービス低下の懸念もあり、持続可能な制度として維持するには。

答 介護保険は高齢者を支える制度として定着するとともに、サービス利用者数や介護

給付費が増加している。我が町の要介護認定者は、平成12年度の299人から令和3年度は4倍に増加した。近年の改正は持続可能性が重視され、サービスの継続利用や新規利用に影響を及ぼしているように聞いている。そこで町では自立支援、重度化防止等の取り組みを実施、必要な人に必要なサービスが提供できる介護

保険の実現に努めていく。

問 高齢化、核家族化などが進み、高齢夫婦のみや高齢者の独り暮らしの世帯が増えた事により、老老介護・認知介護が問題視されている。令和3年度町でも20組が該当し、このうち5組が認知介護とされているが実態は。

答 今後も老老介護は増加傾向にあるので、町としては家庭訪問や介護予防把握調査等を実施し、最悪共倒れにならないように支援して行く。

問 介護離職が社会問題になっているが、支援制度は。 **答** 離職する前に企業側に相

話し離職以外の選択を検討することが重要。町では、介護離職の防止を含めた家族介護者の支援に努める。

質問 3 3館複合施設（※）について

問 3館複合施設の建設は当初、令和3年度～5年度にかけての予定であったが。

答 計画策定時には想定していなかった国庫補助金（2分の1）活用で供用開始が2年延び、令和7年度早期の供用開始になる。建設予定地は役場庁舎に隣接する民地。立地適正化計画に適合し、町民の利便性を第一に考えている。



老朽化した現在の保健センター

（※）保健センター、老人福祉センターかみさと荘、福祉町民センターを統合し、建替えが計画されている施設。



沓澤 幸子

問 生理用品はサイズを揃えて個室設置を求めたい

答 今後については養護部会等と話し合う

1 質問 駅北まちづくりについて

問 駅北まちづくりの「居心地が良く歩きやすくなるまちなかIIウォーカブル」の範囲は、駅前通りと捉えているのか。計画区域に集中している空き家・空地を活用し、「居心地が良く滞在快適性等の向上」を目指した、ベンチの設置や居心地良い空間づくりと、滞在するための適切な駐車場が重要では。

答 ウォーカブル空間の整備は、駅前通りに沿った形で考えているが、町なかを回遊できる方策も検討していく。

問 大型商業施設跡地は、基本構想では「まちなかふれあいゾーン」です。今年は「駅北まちづくり事業用地測量・各種調査」と「神保原駅基礎調査」が実施されたが、民有地の商業施設跡地の活用と橋上駅の可能性の検討状況は。

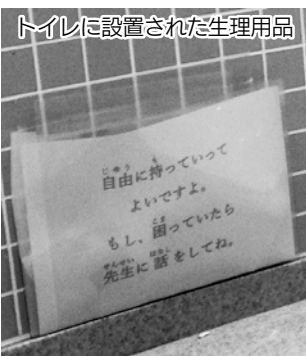
答 大型商業施設跡地、駅機能の改善は、将来構想の中で

位置づけている。商業施設跡地は交渉中の段階で、明快な形は決められず構想ととらえている。駅についてはJR東日本と協議中。橋上駅舎を視野に入れた再整備は必要不可欠と考えている。

2 質問 生理用品について

問 過去の答弁を振り返ると、「生理用品の設置で安心して学校で生活できる様になる児童・生徒もいる」とある。生理用品のモデル設置の経過と内容、今後は色々なサイズを揃えて個室設置を求めたい。

答 教育長 神保原小、上里中に11月下旬から今月いっぱい設置する。洗面所や鏡の下にクリアファイルに入れて設



置。生理用品は、社会福祉協議会のものを利用し、今後については養護部会等と話し合う。

3 質問 学校の空調について

問 学校の体育館は、災害時の避難場所でもあり、総務省消防庁の集計では、6月から9月に熱中症で救急搬送された方は7万900人と急増しました。今後も予想される異常気象の下で、計画的な空調整備が必要では。

答 運動を行う体育館は、特に熱中症リスクが高い場所。避難所としての観点からも空調導入は検討の必要があるが、設置費、ランニングコストなど慎重な判断が必要。

4 質問 生活道路等の整備について

問 要望道路・側溝等の未整備力は、20数年来160件を下回らず、新たな要望も加わるため、計画的な整備の加

速が必要では。

答 令和4年11月末現在、未整備力は174件。過去5年の平均は、年18件程の要望提出がある。限られた財源やマンパワー等から調整しているが、対応していきたい。

5 質問 公共下水道終末処理場予定跡地について

問 処理場予定跡地について、当面、草刈りに係る費用を使って、公募で花を植える提案と用地の一部に、生物化学的ガス化方式のバイオマス施設計画の協議状況は。

答 対象の土地の状況が悪く、土壌を改良する必要や道具等の保管、水道設備など一定の経費を必要とするため、現在の管理形態（年間の除草費用は100万円）を継続したい。バイオマスは、SDGsや脱炭素社会の形成からも事業化の可能性を引き続き調査研究したい。この用地を道の駅、災害発生時の拠点として協議する中で考えたい。



石井 慎也

問 神保原駅の橋上化にむけた取り組みは

答 JR東日本と技術的な協議を行っている

質問 1 神保原駅周辺事業について

問 神保原駅の橋上化にむけた取り組みは。

答 まちづくり基本構想においても駅機能改善として位置づけている。現在はJR東日本と技術的な協議を行っている。



神保原駅南口一タリ一

問 橋上化駅になった際には上里町の知名度向上のためにも駅名の変更を検討してもよいのではないかと。

答 システム改修に多額の費用を要するが、上里町の知名度を上げるためにも駅名に上里の名称を使うことは有効な手段と考える。町民の意見を伺いながら検討していきたい。

問 神保原駅北まちづくりを

進めて行く上で重要となる場所が商業施設跡地の活用方法だと思いが、なぜ本庄第一高等学校を誘致しようとしているのか。

答 地権者様より町のために活用出来ないかとお話を頂き学校法人に対し移転の可能性を打診した。高校が移転することで地域に若々しさが生まれ町の活性化に大きく寄与するものと考えている。

問 まだ町の土地ではないのに誘致を進めているのはおかしいのではないかと。

答 町のために活用できる方法ということに向けて町が最善の努力をする。かつて県立高校を誘致出来なかったことが地元の教育に資すれなかつた。議員もまた若いのですからご理解頂きたい。

問 特定の相手ではなく多くの学校法人に声をかけるべきではないかと。

答 まだ町の土地になっていないので町が取得してからの話かと思っている。

問 まちづくり基本構想に準ずる施設を造っていただけのような企業には声をかけているのか。

答 企業の募集は今のところしていない。

質問 2 公共施設のコロナ対策について

問 現在主流の新型コロナウイルスの変異株は空気感染が主な感染経路になっており、換気が感染防止に有効な手段だと言われている。町の公共施設ではどのように換気をし、感染防止対策を行っているのか。

答 役場庁舎では冷暖房機の使用の際に換気システムを同時に稼働させ、常に換気を行っている。

答 教育長 学校では気温が高い場合は廊下側と窓側を対角に開け効率的に換気をしている。気温が低い場合は30分に1回以上窓を開け換気をしている。構造上窓を全開に出さない教室は24時間換気機能

を作動させている。公民館では30分から1時間に1回程度の換気を行うよう利用者をお願いしている。

質問 3 教育長、教育委員の選任について

問 9月定例会の中で教育長、教育委員の選任があつたが、選任者は町長であるとのことだが、どのような想いで新しい方々を選任したのか。

答 理系の人材を育成することが大切だと思っており、理科指導員として活動されていた齋藤教育長が適任であると考えた。高階委員については本庄第一高等学校校長を歴任し退職後は地元の区長を努め地域行政にご尽力され教育委員として適任であると考えた。池田委員については元日本代表女子サッカー選手であり2児の母でもある。現在は尚美学園大学女子サッカー部監督で長年の指導経験から教育行政にも理解があり、教育委員として適任であると考えた。

官民連携・DX推進オンライン研修会

総務経済常任委員会 委員会レポート

総務経済常任委員会では11月9日、埼玉県の出前講座を活用し、埼玉県企画財政部行政デジタル改革課による官民連携について及びDX(※)推進についての研修を行いました。今回の研修は、講義は埼玉県庁からのWEB会議の形式で、大型モニターとタブレット端末を使用して実施しました。上里町議会にとっても初めての試みであり、画期的なものでありました。

官民連携については、民間企業との包括的連携協定の事例などを紹介いただきました。DX推進については、県のデジタル化の取組事例や課題等、上里町においても参考にさせていただくことのできる有意義なものでありました。 植原 育雄



(※)「DX」デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革すること

介護保険制度研修会 — 現状と課題について —

文教厚生常任委員会 委員会レポート



文教厚生常任委員会では2月10日、役場高齢者いきいき課に協力いただき、介護保険制度の研修を行いました。上里町は比較的若い世代の多い自治体と言われてきましたが、高齢化が大きく進み、令和5年には高齢化率は29.1%、8,800人以上が65歳以上になると予測されています。課題は多くありますが、社会全体で介護を必要とする高齢者を支えるという根本の目標を達成させるため、役場では住民の相談を親身に受けていただいているようです。研修を受けて、我々議員も地域の一員として、増加し続ける高齢者や介護する家族を見守っていけるよう努力していかなければならないと改めて感じました。

高橋 勝利

令和5年度予算等に関する提言書を町長に提出しました

上里町議会では、令和4年9月定例会において決算特別委員会を設置し、令和3年度決算審査を実施しました。当該審査においては、来年度における適切な予算編成や事務事業のあり方についても議論され、令和5年度の予算編成並びに今後の事務事業等に反映するよう、11月16日に町長に提言書を提出いたしました。



問 証明書のコンビニ交付を！

マイナンバーカードを利用した、住民票等の各種証明書のコンビニエンスストアでの交付サービスを多くの市町村が導入している。マイナンバーカードの交付促進にもつながり、上里町でも導入すべきでは。

(令和2年12月定例会、令和3年9月定例会)



答 今後、適正な時期に議論を

カードの交付率と経費を踏まえると、より多くの住民に公平に利益をもたらすには、現状では効果が期待できる段階ではないと考える。今後の普及率を見ながら準備したい。

どうなった？

令和5年2月から証明書のコンビニ交付を始めます！

マイナンバーカードがあれば、コンビニなどのマルチコピー機を利用して、各種証明書を取得できるサービスを始めます。

(詳しくは広報かみさと令和4年12月号に)

追跡！ 一般質問

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか・・・どう町政に反映させているのか・・・対応を追跡します！

問 リサイクルステーションの設置を！

公共施設に分別ボックスを設置してはどうか。町のごみの分別の仕方の説明の中に、段ボールや古着が入っていない。資源であるので早急に回収について検討を。

(平成30年9月定例会、令和4年3月定例会)



答 令和4年度に設置する

他市町村を参考にしたい。古着・段ボールを資源として捉え、役場周辺にリサイクルステーションの設置を検討する。

どうなった？

令和4年12月、リサイクルステーションを設置しました！

コロナ禍により、自宅滞在が増えたことで増加している家庭の資源ごみ収集のため、上里町役場北側駐車場内にリサイクルステーションを設置しました。

(詳しくは広報かみさと令和4年12月号に)

議会日誌

12月

- 3日 国道17号本庄道路神流川橋開通式
- 5日 定例会開会、町長の行政報告
一般質問
- 6日 一般質問
- 7日 全員協議会
- 8日 議案審議(条例改正、補正予算等)
- 9日 総務経済常任委員会
文教厚生常任委員会
議会運営委員会
- 12日 全員協議会、定例会閉会
- 22日 本庄上里学校給食組合臨時議会
- 23日 児玉郡市広域市町村圏組合議会

1月

- 8日 上里町二十歳の集い
- 10日 埼玉県町村議会議長会新年懇談会
- 16日 議会広報広聴常任委員会
- 20日 埼玉県町村議会議長会視察研修会
- 24日 議会運営委員会

2月

- 3日 町村長・正副議長合同研修会
- 8日 郡議長会視察研修会(～9日)
- 10日 文教厚生常任委員会研修会
- 15日 議会広報広聴常任委員会
- 17日 議会運営委員会
- 20日 児玉郡市広域市町村圏組合議会
本庄上里学校給食組合議会
- 21日 児玉郡市議会議員合同研修会
- 22日 埼玉県町村議会議長会定期総会
- 23日 平和への思いをつむぐ町民のつどい



編集後記

日ごとに暖かさを感ぜられるようになり、もうすぐ春本番です。今回の議会だよりでは、「追跡!一般質問」の企画において、議員の質問・提言、町執行部の回答がその後どうなったのか、質問がどう町政に反

映されているのか追跡しました。今後も提案が実現できるよう議会全体で取り組んでまいります。3月定例会においても、各議員から様々な一般質問が予定されています。町民の皆様には、ぜひ傍聴にお越しいただきたいと思ひます。

高橋勝利

- 議会広報広聴常任委員会
- 委員長 齊藤 崇
 - 副委員長 伊藤 覚
 - 委員 石井 慎也
 - 委員 高橋 勝利
 - 委員 植原 育雄
 - 委員 高橋 仁
 - 委員 戸矢 隆光

3月定例会の日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	(開会) 一般質問	一般質問		議案審議 (条例・補正)	議案審議 (当初予算)	
12	13	14	15	16	17	18
					議案審議 (当初予算)	
19	20	21	22	23	24	25
	常任委員会	春分の日	常任委員会	(閉会) 報告・決済		
26	27	28	29	30	31	

※開会は原則午前9時です。午前中で議事が終了しない場合は、午後の再開は1時30分です。(時間に変更になることがあります。)
※議事の進行上、休憩が入る場合があります。

3月定例会一般質問一覧

氏名	質問事項
高橋 勝利	①選ばれる町、住み続けたい町について
	②政府が部活動の地域移行を見直したことについて
	③藤木戸・勝場線について
戸矢 隆光	①防災について
	②駅北まちづくりについて
	③有機農業で町おこしをすることについて
新井 實	④給食費の「公会計化」について
	⑤コロナ感染者の死者急増について
	⑥上里町下水道終末処理場跡地利用について
	⑦神保原駅北まちづくりについて
	⑧自治体の子ども子育て支援策について
	⑨学校の教員不足について
	⑩保育施設での事故や虐待について
	⑪かかりつけ医について
	⑫国交省関東運輸局公募「江戸街道プロジェクト」に参加したことについて
	石井 慎也
②町職員の職場環境の改善について	
齊藤 崇	①将来を担う子ども達の体力について
	②高齢者の社会活動について
	③自治体DXについて
植原 育雄	①町の特色ある定住化支援について
	②町の事業計画と実現性について
	③旧中仙道沿線の文化財の管理について
飯塚 賢治	①防災について
	②若年がん患者について
	③てんかん対策の充実について
	④環境問題について
金子 義則	①交通事故対策について
	②公立学校の校則について
	③いじめの実態について
沓澤 幸子	①暮らし応援事業について
	②駅北まちづくりについて
	③二酸化炭素排出ゼロへの取り組みについて
猪岡 壽	①地区の公会堂建設補助金について
	②基金について
	③町の観光協会設置について
	④総合病院誘致について